

2024年度中国大学サッカーリーグ運営要綱

中国大学サッカーリーグ規約（以下、「リーグ規約」という。）第6条第2項により、運営要綱を定める。

1. 選手資格

- 1-1 リーグ規約第7条に規定されたリーグチームの選手をいう。
- 1-2 選手資格について疑義が提出されたときは、中国大学サッカー連盟（以下、「本連盟」という。）理事会で議決する。
- 1-3 外国人選手を登録する際は、公益財団法人日本サッカー協会の定める規約に従い、一般財団法人全日本大学サッカー連盟、本連盟理事会の承認を得るものとする。

2. 登録

- 2-1 前項の資格を有する選手の登録人数は、制限されない。ただし、外国人選手の登録は1試合について3名までとする。出場は常時3名までとする。
- 2-2 登録は毎年4月をもって行い、翌年3月末日まで有効とする。
- 2-3 登録選手に番号を付すこととする。その番号はユニフォームの背番号と同一の番号とする。
- 2-4 ユニフォームは、公益財団法人日本サッカー協会の定める規約に従って制作し、正副2種類を登録する。正副が同色の登録は認めない。また、原則としてホームチームが正ユニフォームを着用する。なお、ユニフォーム決定については審判委員会で事前に決定し、各チームに通達する。

3. 組合せ・日程

- 3-1 毎年の全試合（入替戦を含む）終了後、本連盟理事会は前年度の順位により、次年度の組合せ・日程を決定する。
- 3-2 リーグは原則として、4月上旬から11月末日の間に実施する。入替戦は、本連盟の定める期間に実施する。

4. 審判員

- 4-1 審判員については、本連盟より一般社団法人中国サッカー協会審判委員会登録の審判員及び各県サッカー協会登録の審判員の派遣を依頼する。なお、第4審および2部リーグの副審についてはこの限りではない。
- 4-2 1部リーグにおいては、原則としてホームチームが自チームの試合の第4審を担当する。2部リーグにおいて副審を担当する場合、1会場で2試合が組まれている会場では、自チームの試合ではない試合の副審を担当する。
- 4-3 審判員の経費は別に定める規定により、本連盟から支給する。

5. 表彰・権利

5-1 以下のとおり表彰を行う。

(1) チーム表彰

1部リーグ 優勝・準優勝・フェアプレーチーム賞

2部リーグ 優勝・準優勝・フェアプレーチーム賞

(2) 個人表彰

1部リーグ 得点王・アシスト王・大会MVP

2部リーグ 得点王・アシスト王

5-2 フェアプレーチーム賞は、各チームの基準ポイントを1試合0.75ポイント（1部13ポイント、2部13ポイント）とし、リーグ終了時の累積ポイント数が基準ポイント以下のチームを表彰する。ただし、複数のチームが該当する場合は、次の順により決定する。

(1) ポイント数の少ないチーム

(2) 成績が上位のチーム

(3) レッドカードの少ないチーム

5-3 大会MVPは、優勝チームに所属し、全試合数の60%以上に出場している者とする。ただし、出場時間は問わない。

5-4 その他、特に必要とする場合は、本連盟理事会で議決する。

5-5 1部リーグの優勝チームは、全日本大学サッカー選手権への出場の権利を得る。

6. 試合・順位決定

6-1 試合形式

2回戦総当たりで行う。

6-2 試合時間

前後半45分の90分ゲームとし、延長戦は行わない。なお、ハーフタイムは前半終了後15分間とする。

6-3 選手交代

交代人数は、試合開始前に登録した最大9名の交代要員の中から5名までの交代が認められる。ただし、脳震盪の疑いがある事案が発生した場合には、主審と両チームの代表者の合意により、当該選手の所属チームは交代選手を最大1人追加で起用することができる。

6-4 退場・警告

警告が累積3回になった場合、3回目の警告を受けた次の試合の出場を自動的に停止する。

退場を命じられた者は、次の試合に出場できず、それ以降の処分については、本連盟規律委員会において決定する。

また、本リーグで発生した退場については、本リーグで消化する。ただし、本リーグで消化できない場合は、次の公式試合で消化する。

なお、他の大会で退場処分を受け、出場停止が同大会で消化できない場合は、本リーグに継続される。

6-5 順位決定

各試合の勝チームには3点、引き分けには両チームに1点の勝点を与え、勝点合計の多い順で順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の順により決定する。

- (1) 全試合のゴールディファレンス（得失点差）
- (2) 全試合のゴール数（総得点）
- (3) 該当チームの対戦成績
- (4) フェアプレーポイント数
- (5) 抽選

※フェアプレーポイント数は、退場（同一試合における警告2回による退場も含む）及び退席は1回につき2ポイント、警告1回につき1ポイント加算する。

7. 入替

7-1 リーグ規約第8条に定める入替試合とは次のとおりである。

（自動昇降格）

1部リーグ10位を自動降格とし、2部リーグ1位を自動昇格とする。

（入替戦）

1部リーグ9位 対 2部リーグ2位

1部リーグ8位 対 2部リーグプレーオフ勝者

7-2 2部リーグプレーオフは、あらかじめ本連盟が定める期間および会場で実施する。また、90分ゲームで勝敗が決しない場合は、リーグ戦上位チームの勝ちとする。

<1回戦>

2部リーグ3位 対 2部リーグ6位

2部リーグ4位 対 2部リーグ5位

<順位決定戦>

1回戦の勝者による順位決定戦。90分ゲームで勝敗が決しない場合は、リーグ戦上位チームの勝ちとする。

7-3 入替戦は、リーグ終了後に本連盟が定める期間に実施する。また、試合会場は、原則として上位チームのホーム会場で1試合を行う。

7-4 試合は、同要綱6-2～4に従い実施する。ただし、リーグ戦ならびにプレーオフ戦における累積警告は引き継がないこととする。

7-5 延長戦はさらに1人の交代要員の追加を認める。

7-6 入替戦が90分ゲームで勝敗が決しない場合は、以下のとおりとする。

1部リーグ9位 対 2部リーグ2位・・・延長戦30分→PK戦

1部リーグ8位 対 2部リーグプレーオフ勝者・・・残留

7-7 不測の事態が発生した場合は理事会にて決定する。

8. 再開試合

8-1 再開方法

試合を中止（中断）した時点の時間（分単位）からとし、攻守のピッチサイドは本部側から見て中止（中断）時と同じサイドに配置し、中止（中断）時点のアウトオブプレーから再開する。また、試合が中止（中断）された実際の時間（分）とその差分の秒数がある場合は、中止（中断）時点のハーフのアディショナルタイムとして追加する。

8-2 登録および出場選手

原則として、試合中止（中断）時点で出場していた選手で試合を再開する。その際に以下の点に留意する。

（1）中止（中断）時点から再開させるという考えに則り、再開直前に交代枠を使って選手の交代を行うことは認めない。

（2）怪我・疾病などの諸事情により出場が困難な場合は、中止（中断）試合の控え選手から再開試合の出場選手を選出する。

（3）中止（中断）試合の控え選手が怪我・疾病などの諸事情によりエントリーできない場合は、新たな選手を補充できる。

（4）（3）の場合で、新たな選手を補充する場合は、交代枠に数えない。

8-3 交代人数

試合中止（中断）時点での残りの交代人数を適用する。

8-4 試合記録

試合中止（中断）時点での記録（得点者・アシスト・警告・退場・交代等）を適用する。

8-5 懲戒罰

中止（中断）した試合において出場停止となっていた選手・スタッフは、再開する試合でも出場停止となる。また、再開試合までの間に出場停止となった選手は出場可能であるが、再開試合において受けた懲罰は、次試合以降に適用される。

9. 試合運営

試合の運営は、原則としてホームチームの運営委員（ホームチーム主務）が一切を統括する。また、不測の事態が生じた場合は、両チームの責任者と審判が協議した上で対応を決定する。なお、試合会場は、原則として天然芝または人工芝を使用するものとする。

9-1 場内整備

グラウンド及び用具、試合球（6球）、本部席、両チームベンチ、テント、テクニカルエリアなどは、ホームチームが実施する。ただし、ホームチームが相手チームグラウンド等で試合を行う場合は、相手チームと事前協議し決定する。

9-2 審判料の準備

主審と副審および第4審（1部リーグのみ）の審判料を準備する。金額は以下のとおり。

1部リーグ 主審：7,000円×1名

副審：4,500円×2名

第4審：2,000円×1名

2部リーグ 主審：7, 000円×1名
副審（派遣の場合）：4, 500円×2名
（帯同の場合）：3, 000円×2名

9-3 選手証およびメンバー表の提出

両チームは試合開始60分前までに、所定の用紙によりメンバー表を2部作成し、選手証（写真付きの登録選手一覧表でも可）とともに本部記録係へ提出する。なお、選手証を持参しなかった場合は「JFA KICKOFF」からパソコン・タブレット・スマートフォン等による提示も認める。

9-4 運営要員

試合に必要な係は、以下のとおりとし、原則としてホームチームが担当する。

- （1）場内整理・マルチボールパーソン（4名以上）
- （2）本部係
- （3）その他（必要に応じて配置する。）

9-5 本部業務

本部係は以下の業務を行う。

- （1）試合開始前までに「スコア管理システム入力マニュアル」を参照し、スコア管理システム（Football Score System）に当日の登録メンバーを入力する。
- （2）「中国大学リーグ試合記録表記入例」を参照し、所定の試合記録表もしくはスコア管理システム（Football Score System）から出力したスコア記録用紙に記録を記入する。
- （3）試合終了後、両チーム運営委員（主務）に試合記録表の確認とサインを求める。その際、特に得点・アシスト・警告・退場欄については、必ず当該チームに確認する。
- （4）試合終了後、審判員に審判料を封筒などに入れて渡す。
- （5）両チームベンチ内の人数（チームスタッフ5名、交代選手9名、最大14名）を確認する。
- （6）アディショナルタイムの表示を行う。なお、交代ボードがない場合は、両チームのベンチに口答で伝える。

9-6 試合記録表のメール送信・郵送

- （1）運営委員は試合記録表を携帯電話またはスマートフォンで撮影した写真画像を試合終了直後に本連盟へメールで送信する。

<送信先および問い合わせ先>

中国大学サッカー連盟事務局 平田 浩章（広島経済大学）

E-mail : hr-hira@hue.ac.jp

携帯 TEL : 090-4655-3433

大学 TEL : 082-871-1001

- (2) 運営委員は試合当日中にスコア管理システム (Football Score System) に試合記録表の内容を入力する。入力方法は「スコア管理システム入力マニュアル」を参照すること。
- (3) 運営委員は試合記録表の原本を試合当日中に本連盟へ郵送もしくは原本のPDFをメールで送信する。なお、PDFをメール送信する場合は精度の高い事務機器 (コピー機やプリンタなど) によるカラー変換に限る。

<送信先および問い合わせ先>

〒731-0192

広島市安佐南区祇園5-37-1 広島経済大学内

中国大学サッカー連盟事務局 友松 修

E-mail : os-tomo@hue.ac.jp

携帯 TEL : 090-8993-3225

大学 TEL : 082-871-1004

10. 懲罰権

公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設置し、本大会における懲罰事案については、一般社団法人中国サッカー協会から懲罰権の委任を受けた同大会規律委員会が懲罰を科すものとする。